



企業理念・100億宣言に向けた経営者メッセージ



代表取締役
網野 雅章

自分たちの製品・サービスを通じ、喜びを作り上げ、社会に貢献する

当社は1930年創業以来、プレス機械を中心とした鍛圧機械の開発・製造・販売を行ってきました。もの造りだけではなく、新しい技術創り・工法開発にも注力してきております。お客様の多様化するニーズに応えるオーダー機の生産を創業以来続け、アミノだからこそ出来るもの造り・価値作りをお客様と一緒に作り上げて行きたい、それがアミノのモットーです。



主力製品 メカニカルリンクサーボ
プレス機

- 本社所在地：静岡県富士宮市三園平 555
- 事業概要：金属加工プレス製造業
- 常時使用する従業員：201名
(グループ全体・2024年9月期)
- 現在の売上高：70億円
(グループ全体・2024年9月期)
- 法人番号：5080101011198
- Web：https://www.amino.co.jp

売上高100億円実現の目標と課題

実現目標

2029年の売上高100億円達成に向け、グループ全体で受注獲得を図り成長を目指す。



課題

プレス機械製造を中心とする現在のビジネスモデルのみであると物価上昇、原油価格高騰等経済変化に左右され、リスクが大きい。海外子会社は自動車部品の製造を行っており、両者で相乗効果のある取組みを行っていく必要がある。

売上高100億円実現に向けた具体的措置

目指す成長手段

今期当社及びANAC社両社において新規設備増設を実施。当社製造のプレス機5台をANAC社に納入し北米自動車会社向けの製造ラインを増設。当社においてはANAC社に納入した3,000 t プレス機と同型機を新たに増設。2社の新規設備は今年度中には稼働予定で本設備稼働により新規受注対応が可能となる。現状試作段階であるEV車両バッテリーケースの受注他新規獲得を図り2029年度での2社合算で売上100億円達成を目指し取り組んでいく方針。

実施体制

国内本社においてプレス機械の製造を行い、海外子会社で自動車部品製造を行う。海外子会社で製造する部品の試作において、これまで試作金型及び量産金型を海外子会社主体で製作していたものを国内本社で行うことにより、より海外子会社の製造供給能力を上げ2社により売上増加を目指す。

※本宣言は企業自身はその責任において売上高100億円を目指して、自社の取組を進める旨を宣言するものです

売上高100億円実現の目標とグループ体制

- 当社及びカナダ子会社であるAmino North America Corporation(ANAC) の2社合算で売上100億円を目指し取り組む方針。
- 当社はプレス機械の製造を行い国内外の自動車メーカー及び自動車部品メーカーに販売。ANAC社は当社プレス機でGM、フォード等北米自動車メーカーへ自動車外板部品を供給。
- ANAC社は当社で開発した独自の成形技術を使い、北米自動車メーカーからの受注を獲得している。最近ににおいてはアメリカ大手EVメーカーよりバッテリーケースの試作依頼があり、同部品受注に向けて当社とANAC社両面より試作製品の製造に取り組んでいる。
- そのような状況下、今期当社及びANAC社両社において新規設備増設を実施。当社製造のプレス機5台をANAC社に納入し北米自動車会社向けの製造ラインを増設。当社においてはANAC社に納入した3,000 t プレス機と同型機を新たに増設。
- 2社の新規設備は今年度中には稼働予定で本設備稼働により新規受注対応が可能となる。現状試作段階であるEV車両バッテリーケースの受注他新規獲得を図り2029年度での2社合算で売上100億円達成を目指し取り組んでいく方針。
- 2025年9月期売上予想を起点として、新規受注獲得によりアミノ社年率6%、ANAC社年率3%の成長率を目指し2社合算で売上高100億円達成に取り組んでいく。



100億
達成

